

3. 学生寮について（7月20日更新）

令和2年6月15日

令和2年7月20日一部改訂

寮生諸君
保護者の皆様

苫小牧工業高等専門学校
副校長（寮務主事）山 際 明 利

分散登校に伴う分散入寮について

■今回の措置について

本校ではこのたび学年別に期間を定めた分散登校を実施し、それに伴って学年別に登校期間の分散入寮、登校期間終了後の退寮という措置をとることとしました。ここに至った経緯を説明します。

本校では教務主事ほか関係者の尽力で早々に遠隔授業の態勢が整い、全国高専の中でも特に早く、全面的な遠隔授業を開始できました。とはいえ高専教育の特色である実験・実習科目については、遠隔授業だけでは教育目標の達成が難しい部分が多々あります。

登校しての対面授業を実施するためには寮生を学生寮に居住させなくてはなりません。寮の密集度合いから考えて、通常通りに寮を開けるのは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、きわめて危険だと判断できます。他高専では入寮選考をやり直して寮生を減らした例もあります。本校でも「特別外泊」「臨時退寮」に関する意向調査を実施しましたが、ほとんどの寮生から通常入寮を希望するという返答が得られました。これにより本校では寮生の数を減らすのは無理だと判断しました。

寮生数を減らすことなく寮内の密度を下げるためには、期間・学年を定めての分散登校しかないとの結論を得て、今回の措置をとることとなったものです。

分散登校に当っては、来年3月に卒業を控えた5年生、そして本校での授業をほとんど経験していない1年生を優先して日程を考えました。特に5年生は登校を要する日数が多くなります。反面、今回の分散入寮では、感染の危険性を少しでも下げるため、外泊を許可しません。5年生の寮生にとっては一ヶ月にわたって帰省もできずに寮でカンヅメになる日が続くこととなります。それはあまりに気の毒なので、5年生の登校期間を二分割することとなりました。入寮して二週間で退寮、三週間経ったらまた入寮というのは非常な負担ですが、そういう理由があつてのことだと理解してください。

■寮の感染症対策について

4月の開寮時、すでに種々の感染防止策を講じたところですが、今回の分散入寮に当っては、次のような対策をとっています。

- ・分散入寮とすることで在寮生数を減らし、男子寮生も全員一室に一人で居住することとする。

- ・男子寮食堂、女子寮多目的ホールの食卓には4月開寮時すでにパーテーションを設置済みであったが、左右の仕切りも追加する。学年毎に食事時間を指定することで喫食人数を減らし、完全な個食に近い状態とする。
- ・学年毎に浴室使用時間を設定し、脱衣場および浴場での密集を避ける。
- ・引き続き門限を20:30、夜点呼を21:00とする。
- ・毎朝夜の点呼前に各自が検温し、点呼時に体温を申告する。発熱がある場合は直ちに帰省する。
- ・朝夜の点呼時には、点呼担当者の健康に配慮し、対面にならない方法を工夫する。
- ・清掃業者に依頼して、人の手が触れやすい箇所については毎日、消毒する。
- ・寮内各所に手指消毒液のエタノール、および器物消毒用の次亜塩素酸ナトリウムを設置する。
- ・寮玄関に靴裏洗浄マットを設置する。
- ・密集しやすい共用スペース（補食室、談話室など）は閉鎖する。

■寮内での「新しい生活様式」

今回の新型コロナウイルス感染症の特徴から見て、現時点においては残念ながらゼロリスクは達成できません。若年層に属する寮生が不顕性（症状が出ない）の感染者としてウイルスを持ち込む可能性は排除しきれないのです。そしてもし寮内で感染が広まったらどんな大変なことになるか、みなさんも容易に想像できることでしょう。そういう事態を避けるためには、寮生の意識的行動が何よりも大切になります。

今回の感染症流行後の社会は「ポスト・コロナ（コロナ後の社会）」ではなく、「with コロナ（コロナとともにある社会）」だろうと言われています。今までの「普段の寮生活」は当分の間、戻ってきません。寮生全員が思考・習慣を切り替えて、新しい事態に対応することが必要です。

「寮内では基本的に自室で一人で過ごす。他人の居室を訪問することは禁止します」

「常にマスクを着用する。マスク無しでの会話はしない」

「食事、風呂などは無言で、短時間で済ます」

「浴室には自分の衣服を入れる袋を持参し、脱衣棚での接触感染を防ぐ」

「頻繁に手洗い、手指消毒をする。反面、手が荒れるのでハンドクリームによるケアも忘れずに」

「手が触れるところは折に触れて消毒する※」

など、今までやったことのない生活に、意識的に取り組んでください。

※適切な界面活性剤を含む住宅・家具用洗剤または台所用合成洗剤の薄め液は身の回りのウイルス除去に効果があるとのこと。入寮時、洗剤およびキッチンペーパー等を持参するのも良いでしょう。

経済産業省ウェブサイト（合成洗剤による消毒法の紹介）

<https://www.meti.go.jp/press/2020/05/20200522009/20200522009-1.pdf>

製品評価技術基盤機構ウェブサイト（適切な洗剤の一覧表）

<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>

分散入寮期間中は、どうか以上の趣旨を理解して、細心の上にも細心の注意を払って生活してください。

なお登校、入寮に不安のある学生は、学校および寮に連絡してください。善処します。

令和2年7月20日

寮生諸君

副校長（寮務主事）

分散入寮の日程および注意事項

◎分散登校にともなう分散入寮について

- ・入退寮日及び登校日（予定）は次の通りです。

	対象学年	入寮日	登校開始日	登校終了日	退寮日
第1期	5・1年	6月21日（日）	6月22日（月）	7月3日（金）	7月4日（土）
第2期	4・3年	7月5日（日）	7月6日（月）	7月22日（水）	7月23日（木）
第3期	5（2回目）・2年	7月26日（日）	7月27日（月）	8月7日（金）	8月8日（土）

◎第3期入寮日の動きについて

- ・2年生および5年生の寮生は17時までに入寮してください。
- ・男女とも、短期間の入寮であること、また男子は退寮日に荷物を全部搬出することを考えて、入寮日に持ってくるものは必要最小限のものにしてください。また必要性の低い荷物は入寮日のうちに保護者に持ち帰ってもらうなどの対応を考えてください。
- ・食事は7月26日（日）の夕食から食べられます。

◎第3期退寮日の動きについて

- ・8月7日（金）に退寮する寮生は、外泊届を提出の上、20時までに退寮してください。都合により20時以降になる場合は、事前に寮務主事団または寮務係に相談してください。
- ・8月8日（日）は15時までに退寮してください。
- ・男女とも、居室鍵は男子寮事務室に返却してください。
- ・退寮時には居室内（手の触れるところ）を消毒してください。
- ・食事は8日の昼食まで食べられます。

◎入寮時の注意事項について

- ・次頁に記載する注意事項をよく読んで、入寮中は必ず実践してください。

～ 分散入寮時及び寮生活における注意事項 ～

- 微熱、咳など少しでも体調に異変がある場合は入寮しないでください。健康は授業よりも大切です。
- 道外から来る寮生は特に気をつけて、どこにも立ち寄らずまっすぐ寮に来てください。
- 入寮前二週間分の健康チェックシートを持参してください。健康状態が確認できない場合は入寮を拒否します。健康チェックシートは本校ホームページからダウンロードしてください。<https://www.tomakomai-ct.ac.jp/corona>
- 短期間の入寮になります。荷物は必要最小限にしてください。(自分用の体温計、消毒液、脱衣場で使う衣類入れの袋などを持参してください)
- 寮内ではマスク着用厳守です。予備も含めてマスクを持参してください。常にソーシャルディスタンスを意識して行動してください。
- 食事中は会話禁止です。速やかに食事を終わらせて、食堂(多目的ホール)から退出してください。
- 分散入寮中は外泊を許可しません。特別な事情がある場合は必ず事前に相談してください。
- 分散入寮中、発熱、咳などの風邪症状が出た場合は直ちに保護者に連絡して帰省してもらいます。
- 分散入寮中は、他人の居室を訪問することを禁止します。自分の居室で「Stay Home」してください。居室に集って密を作るような行為については特に強く指導します。
- 寮内日課は基本的に4月開寮当初と同じく、朝は7:45、夜は21:00の点呼時に体温を申告してもらいます。点呼の不備に関しては特に強く指導します。緊張感を持って臨んでください。

令和2年6月10日

寮生保護者 各位

苫小牧工業高等専門学校

学生課長 相内 征也

分散登校開始に伴う寮生の諸費用について

標記のことにつきまして、以下のとおり実施することといたしましたので、ご案内致します。
分散登校開始により学生および保護者の皆様に大変御手数と御迷惑をお掛けすることになりますが、学生の安全に配慮しつつ、学生寮を継続して運営していくための措置として、何卒御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎寄宿料（居室使用料に相当）について

高専機構の定めにより、入寮した日の属する月から退寮する日の属する月まで徴収することとなります。元々一人部屋として設定している居室の場合は一月当たり 800 円、元々複数人部屋として設定している居室の場合は一月当たり 700 円かかります。

別途寮務主事からご案内しております入出寮の時期（予定）により以下のとおり寄宿料が発生いたしますので、ご了承願います。

寄宿料一覧表（6～8月分）

入寮期	6月分	7月分	8月分
第1期（1・5年生）	700円又は800円	700円又は800円	
第2期（3・4年生）		700円又は800円	
第3期（2・5年生）		700円又は800円	700円又は800円

※寄宿料の引落しは毎月26日を原則としております。

※この分散登校期間中は、男子寮を個室として利用するため、男子については4月当初の居室配置から変更となります。そのため、寄宿料の月額が変更（700円⇒800円）になる場合がありますので、予めご承知おきください。

◎寮費（光熱水費、清掃費、消耗品費等に相当）について

通常寮費は前年までの実績から今年度の年間所要額を算定し、稼働月数で均して徴収させていただいておりますが、今後の寮の運営にかかる経費（寮費）については多々不確定なところがありますので、年度末には最終的な調整を実施する予定です。

一旦徴収しました4月分の寮費については、別途算定しなおしたうえで、分散入寮中の寮費の一部に充てることといたします。

ただし、分散入寮中にかかった寮費は、分散入寮期間終了後に精算いたしますので、不足が生じた場合、在寮日数に応じて不足分のみご負担いただくこととなりますので、何卒御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

◎給食費について

1. 給食費に関して

第1期から第3期までの入寮日（予定）に基づき、在寮日数分の給食費を下表のとおり、ゆうちょ銀行口座からの引落しにより徴収させていただきます。

各期ごとの入・出寮日及び給食日数

	対象学年	入寮日	出寮日	給食日数
第1期	5・1年	6月21日(日)	7月4日(土)	13日分
第2期	4・3年	7月5日(日)	7月23日(木)	18日分
第3期	5年(2回目)・2年	7月26日(日)	8月8日(土)	13日分

各学年ごとの給食費徴収額

	給食日数	給食費	引落日	備考
1年	13日分	15,834円	6月末	第1期分
2年	13日分	15,834円	8月末	第3期分
3年	18日分	21,924円	7月末	第2期分
4年	18日分	21,924円	7月末	第2期分
5年	13日分	15,834円	6月末	第1期分
	13日分	15,834円	8月末	第3期分

※給食費は、原則月末に引落し処理を行いますので、口座に十分な残高があるかご確認ください。なお、月末に引落しが出来なかった場合、原則翌月10日にも2回目の引落し処理を行います。

※給食費引き落としの際には、1回につき別途54円の引落手数料がかかりますのでご承知おきください。

2. 注意事項

- ・給食提供期間は、入寮日の夕食から出寮日の昼食までとなっています。
- ・分散入寮期間中は、週末の一時帰省等の外泊及びそれに伴う欠食は原則認められません。
- ・特別な事情により、欠食届を提出した場合、出寮日が変更となっても欠食届に記載した期間は食堂で食事はとれません。もしこの場合に食堂で食事をした場合、盗食と見なされ処分の対象となりますのでご注意ください。